

茨城の訪問リハビリテーションを考える会  
平成 23 年度総会・研修会（第 23 回事例検討会）

日時：2011 年 6 月 14 日(火)  
総会 18：30～19：00  
研修会 19：10～20：40

場所：イーアスつくば イーアスホール 2 階

【総会・研修会を終えて】

平成 23 年度総会では小関迪世話人代表始め、多くの役員、会員の方が参加されました。今年度の事業計画では計 6 回の事例検討会や訪問リハビリテーション実務者研修会が予定されており、また、今年度は役員改定の時期であり、新役員の紹介があり出席会員の方々より承諾を得ることができました。総会終了後には研修会が行われ、今回は「在宅生活における当事者の心の変化を考える」というテーマに基づき 2 事例が提示され、グループワーク形式で事例検討会が行われました。52 名の参加者が A～F のグループに分かれ活発な意見交換が行われました。医師やケアマネジャーの参加もあり、それぞれの立場から意見交換が行えたことは有意義であり、実際の現場においても顔と顔を合わせてのコミュニケーションが大切であることを実感しました。また、訪問リハビリテーションの目標設定については利用者の生きる意欲や生きる力に繋がっていくような目標を立てて、家族や本人と一緒に実践していくことが大切であると改めて感じました。

文責：つくばケアセンター 訪問リハビリテーション 作業療法士 栗原和也

総会での様子



事例検討会での様子

